

令和元年度
小規模多機能型居宅介護 サービス評価



小規模多機能ホームおあしそ重久

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和2年3月25日
小規模多機能ホームおあしそ重久
霧島市国分重久411番地3
電話 0995(48)5866
FAX 0995(48)5877

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年 12月 26日(18:30 ~ 21:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	10人	0人	0人	16人

前回の改善計画

- ①新規利用者様は不安があることに留意し意識してコミュニケーションを多く図り関係構築に努める。
- ②利用者様を知る努力をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①新規利用者様に対しては、ご利用者様を知る為に、スタッフから積極的なコミュニケーションを図っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	8	1	0	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	10	0	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	7	9	0	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	10	0	0	16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員会議や連絡帳で情報の共有は出来ている。
- ・ご家族状況や既往歴現在の生活状況が詳細に説明されている。
- ・新規利用者様が開始する時は、会議などで事前に情報共有出来ている。
- ・服薬管理、食事の提供、ご本人の負担とならない様に状況を確認しながら支援している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・朝の申送りに参加出来ていない。出来るだけ参加しようとはしているがご利用者様の見守りや他の業務と重なっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・新規利用者様は不安があることに留意し意識してコミュニケーションを職員から多く図り関係構築に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年12月26日(18:30~21:00)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	12人	0人	0人	16人

前回の改善計画

日々の関わりで得た利用者様の「～したい」は関わった職員が確実に記録に残す。口頭申し送り等があった場合は、互いに記録の声かけを行う

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者様の「～したい」を聴き取り記録へ残し、全職員で積極的に取り組むことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4	8	4	0	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	8	4	0	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	8	4	0	16
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	4	9	3	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ミーティングで疑問に思うことや他のスタッフの対応のことを聞き参考にした。
- ・ミーティングでは、意見が良く出ている。
- ・ご本人様からの発言や表情から理解できている。
- ・ご利用者様の希望、要望をその都度確認しながらケアを行い、支援経過に記録している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人の個人目標がわかつてなく方向性の無いケアになっていた。
- ・ご本人がしたい事などが分かっていても、業務の中で時間が足りず実践できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者様の目標などケアプランを意識したケアを目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年 12月 26日(18:30 ~ 21:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	8人	3人	0人	16人

前回の改善計画

- ①利用者様の「以前の暮らし」を7個以上把握する。
- ②日々の関わりで得た新たな情報は記録に残す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①利用者様の「以前の暮らし」を7個以上把握出来ている職員が増えてきた。記録に残しミーティングで情報を共有して「以前の暮らし」を把握出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	6	8	2	0	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	7	2	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	7	2	0	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10	6	0	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	10	6	0	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者様の気持ちや変化などは、スタッフ間できちんと共有出来ている。
- ・バイタルの確認、ご利用者様の意見や体調に合わせた。ケアが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・目の前のご利用者様だけを見てしまい「なぜそうなっているか」を考えていなかった。
- ・利用される以前のことは、把握できていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者様の「以前の暮らし」を7個以上把握する。
- ・ケアプランの把握をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和元年12月26日(18:30~21:00)
-----	-------------------------

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	16名
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	10人	4人	0人	16人

前回の改善計画	①地域との関わり(知人、友人、関係者、大切な人、行事等)についてもしっかりと情報収集し、随時記録を残し、更新していく。 ②送迎や訪問、その他の機会などで、地域の方々とお会いした時は挨拶等交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	①地域との関わりは、情報収集を行い、ミーティングや連絡帳、個人記録などに記入を行っている。 ②送迎や訪問など地域の方々と積極的に挨拶等の交流を進んで行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	12	2	0	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	14	0	0	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	12	3	0	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	9	5	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ご家族が今行っている事やしようとしている事には、関わらず、困っている事を支援している。 情報収集され、記録されている。 地域で暮らしていく上で、民生委員などときちんと連携が取れている。 事業所が全面的な支援を行うのではなく、家族、介護者での支援も視野に入れ支援している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の担当の民生委員などの把握できていない。 地域の資源を把握できていない。 独居のご利用者様に関しては、夜間の薬の把握が出来ていない。 自宅訪問時に地域の方や民生委員と会う機会が少ない。 地域の資源を把握せず、自分達でどうにかしようとしている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 地域との関わり(知人、友人、関係者、大切な人、行事等)についてもしっかりと情報収集し、随時記録を残し、更新していく。 地域の方々とお会いした時は挨拶等交流を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年12月26日（18:30～21:00）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	4人	5人	0人	16人

前回の改善計画	利用者様や家族、関わる方々から話を聴き、本人を取り巻く資源（人や場所、物）を知りマップ化する。（目標7名）
前回の改善計画に対する取組み結果	①職員から積極的に話を行い、利用者様を取り巻く資源を知り、記録や連絡帳などに記入して、職員で情報共有が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	8	5	3	0	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10	6	0	0	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	9	7	0	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせ柔軟な支援ができますか？	10	6	0	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・主介護者の入院や体調不良などにより、宿泊などの利用が出来ている。 ・朝の申し送りやスタッフからの聞き取りを行い、情報収集をしている。 ・車椅子を利用や歩行状態により、歩行器の利用をしている。 ・その都度必要性を検討し妥当に提供している。また、変化時は、随時ミーティングを行い、連絡帳を活用等して共有している。 ・ボランティアの方が良く来所して下さる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自分達のサービスでどうにかしようと考えがちな所がある。 ・資源を活用できている人と活用できていない人がいる。 ・地域との関わりが少なくなっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様や家族、関わる方々から話を聴き、本人を取り巻く資源（人や場所、物）を知る。 ・ 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年12月26日(18:30~21:00)
6. 連携・協働	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	7人	4人	0人	16人

前回の改善計画	事業所がある地域以外に住んでいる利用者様に対しても、大切にしていた地域行事や活動を聞き、その情報収集を行い参加できるように支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	①事業所がある地域以外に住んでおられる利用者様に対しては、管理者、計画作成担当者が利用者様やご家族、地域の方々に聞き取りを行い、情報収集し記録している。職員との情報共有が上手く出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	5	6	5	0	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	9	4	0	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	9	4	0	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	8	3	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センターの主催の家族会などに参加している。 ・自主サロンなどで地域の方々の来所がある。サロン以外でも来所される。 ・地域の夏祭りや運動会にも参加している。 ・地域のボランティアの方が良く来てくださる。 ・秋祭り等で地域との、関わりは、出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・他のサービス機関との会議等参加の機会が少ない。 ・会議に行く機会が少ない。様々な行事に参加出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所がある地域以外に住んでおられる利用者様に対しては、管理者、計画作成担当者が利用者様やご家族、地域の方々に聞き取りを行い、情報収集と記録をして職員との情報共有を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年12月26日(18:30~21:00)
7. 運営	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	10人	2人	0人	16人

前回の改善計画

- ①自主サロン活動「おあしす倶楽部」定期開催する
- ②ミーティング時又は個別でも勇気を出して自分の意見をしっかりと伝える

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①定期的に自主サロン活動は、開催しており地域住民の方々が毎回20名ほどの参加がある。
- ②自らの意見が言えない職員がいる事も事実であるが司会進行して行く中で発言を出来るようにミーティング等を進めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	11	1	0	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	13	1	0	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	13	2	0	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	11	4	0	16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議で出た事は、会議で周知し、連絡帳に記録している。
- ・地域の方々と取り組みはしている。
- ・利用者様、ご家族様から意見や苦情があった場合は、所長に報告している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・積極的に自ら行っていない。
- ・事業所のあり方は、理念など覚えているが、意見は、言いづらい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・自主サロン活動「おあしす倶楽部」定期開催継続する為に、日程調整等を行う。
- ・ミーティングや職員会議で発言できるようにブレーストーミング法を使う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年12月26日(18:30~21:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	8人	3人	0人	16人

前回の改善計画

ヒヤリハットへの意識をさらに高め、互いに声をかけあいながら発見者が記録を書く

前回の改善計画に対する取組み結果

①ヒヤリハットの意識を高める為に、職員同士が意識して話し合いながら管理者に報告してヒヤリハットを記入している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	7	3	0	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	8	4	4	0	16
③	地域連絡会に参加していますか	8	5	3	0	16
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	8	4	4	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員会議で社内研修をしている。
- ・内部研修、外部研修も実施され、会議等で発表や資料などでも学べている。
- ・常に危機管理意識を持ち、業務を行っている。
- ・ヒヤリハットや事故報告書など会議の場で報告検討を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・外部研修については、向上意識が足りなかつた。
- ・内部研修については、会議出席が悪く意識が足りなかつた。
- ・ヒヤリハットや事故が起こった際に、緊急ミーティングが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・部内研修を各職員で開催ようとする。
- ・ヒヤリハットをお互いに声を掛け合い、質の向上に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年12月26日(18:30~21:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	8人	1人	0人	16人

前回の改善計画	①トイレのお声かけ(バット類持ち運び含む)は他者に知られないように配慮し、利用者様に恥ずかしい思いをさせない。 ②利用者様の個人情報が記載されているケア記録等は、記録する時以外は所定の棚にしまっておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	①職員の意識が変わっており、声かけのやり方、他人へ知られないように配慮など職員が考え方行動している。 ②個人情報が記載されている物については直すように心がけている。記録物に対しては白紙などを上に置くようにして配慮を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	6	0	0	16
②	虐待は行われていない	10	6	0	0	16
③	プライバシーが守られている	9	7	0	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	8	4	0	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	12	0	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンスルールを毎日見て意識している。 ・普段から身体拘束や虐待が行われないように、職員間で注意している。 ・個人情報に関する書類については、指定の鍵の付いた保管場所がある。 ・身体拘束、虐待を正しく理解(内部研修)し、行っていない。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度を活用する利用者様がおられず、活用できていない。 ・成年後見制度を自分自身がよく理解できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレのお声かけ(バット類持ち運び含む)は他者に知られないように配慮する。 ・利用者様に恥ずかしい思いをさせない ・職員の意識が変わっており、声かけのやり方、他人へ知られないように配慮など職員が考え方行動する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	「もうひとつのわが家」と思っていただけるよう利用者様を中心に家庭的な雰囲気作りに努めています。利用者様の得意なことを発揮して頂けるようにしています。職員は利用者様やホームのために自分ができることを考え、力を発揮してくれています。また、地域と積極的に関わり、地域に根ざした事業所を目指しています。					
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす重久	管理者	有馬 祥貴							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	2人	1人	1人	1人	1人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価、事業所評価は常勤職員全員で取り組む。	・昨年度よりも多くの常勤職員で取り組むことが出来た。	・皆様の行動姿勢が分かります。 ・職員全員で自己評価行った事が分かりました。	自己評価、事業所評価は常勤職員全員で取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	・運営推進会議やその他の機会で見学の場を設け、事業所を見ていただく。 ・整理整頓を心がける。	・事業所の見学の機会を特別設けることはできなかったが、地域のひろばの時等、見学をされた方もいた。 ・整理整頓については、その都度片付けるように職員同士声を掛け合っているが出来ていない所もある。	・事業所内の環境を良く考えている。 ・前回の改善計画（2点）に対する対応がしっかりと行えていたと思う。 ・アロマの利用、キャラクターの活用等工夫を行い、環境整備が行えていると思う。	・運営推進会議やその他の機会で見学の場を設け、事業所を見ていただく。 ・整理整頓を心がける。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所やまちかど介護相談所について、地域の集まりなどで宣伝させていただく。	・まちかど介護相談所について、色々な地域の場で宣伝させていただいたが、まだ知らない人が多い。 ・事業所は大分周知されていると思っていたが、まだ知らない人が多かった。	・地域の集まりは、具体的に教えてもらえた（東襲山の忘年会での周知等）評価しやすかったと思う。 ・地域のイベント（夏祭りなど）に参加されているところをお見かけしました。	事業所やまちかど介護相談所について、地域の集まりなどで宣伝させていただく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	事業所の広報誌（おあしす便り）や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことが中心だったため、日常の様子も知りていただけるように工夫する。	事業所の広報誌（おあしす便り）や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことが中心だった。日常生活については、報告できていなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の方の日常が見えるようです。のびのびされている。 イベントの続くときが多く仕方ない部分もありますが普段の様子をもう少し広報誌で確認出来たら良いかと思います。 	事業所の広報誌(おあしす便り)や運営推進会議での取り組み報告に日常の様子をもっと知りていただけるように工夫する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 自治会だけでなく、東その山地区の民生委員にも運営推進会議のお声かけを行い、互いに連携を図れるよう関係構築に努める 地域のお困り事の情報を集め、可能であれば協力させていただく。 	<ul style="list-style-type: none"> 加入自治会のみの参加で民生委員も三名のお声かけにとどまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議にて、上記の事が行う事ができている。 取り組みの説明がよく分かる。 	近隣の自治会や民生委員関係機関など運営推進会議に参加していただけるようにご案内して行く。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災訓練に地域の方の参加を呼びかける	年二回の避難訓練を実施しているが地域への参加の呼びかけは出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> 生命に関わることだから今後も取り組んで欲しい。 防災計画については、運営推進会議にて、説明していただきました。 定期的に運営推進会議で話す機会をもつと情報共有、周知しやすいと思います。 前回の改善計画に対する話がもう少し聞きたかった。 	避難訓練の際に地域の方々に参加を呼びかける。